

新花色のキク品種で需要を拡大

要約

幅広い用途が期待される、新しい花色のキクを育成しました。栽培に暖房設備は不要なので、低コスト生産が可能な品種です。

研究成果の概要

1. 背景・目的

青森県産花きのブランド確立のため、県オリジナル品種の作出が求められています。キクでは、従来の仏花としてだけでなく、様々な用途にあう花色を持ち、栽培が容易で、かつ低コスト生産の可能な品種が目標です。



図1 レモンスマイル

2. 内容

- ・「レモンスマイル」は8月咲きの小ギクで、花色は淡黄緑色です。
- ・「あけぼのの舞」は12月咲きのスプレーギクで、花色は赤茶色です。
- ・「あかねの舞」は12月咲きのスプレーギクで、花色は濃紫赤色です。
- ・「あけぼのの舞」「あかねの舞」は冬期に開花しますが、栽培にあたって暖房設備は不要です。
- ・いずれの品種も県内での生産、試作が行われています。



図2 あけぼのの舞

3. 活用等

ディスプレイやアレンジメント、生け花など、和風・洋風どちらにも使える新たな花色で、産地のイメージアップが図られます。



図3 あかねの舞

関連情報

- ・これらの品種を栽培することにより、キクの需要拡大と県産花きの認知度向上が期待されます。
- ・「レモンスマイル」の種苗は、(有)精興園より販売されています。
- ・「あけぼのの舞」「あかねの舞」の種苗は、平成27年度から販売予定です。
- ・詳細については普及する技術・指導参考資料を参照してください。
<http://www.applenet.jp/~nouken/promote/sakumoku/kaki/kakimokuji.htm>

農林総合研究所 花き部

Tel. 0172-52-4341

E-mail nou_souken@aomori-itc.or.jp

Aomori Prefectural Industrial Technology Research Center
地方独立行政法人 青森県産業技術センター

